

令和6年度「スポーツクラブ21 ひょうご」全県連絡協議会第3回 理事会 議事録

1 日時・場所 令和7年3月7日(金) 14:00～15:00

兵庫県学校厚生会館 3階大会議室

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通4丁目7-34

2 出席者

(代表理事5名) 中田会長 菅原副会長 前田監事 村上代表理事 岩田代表理事

(理事5名) 岡崎理事 大力理事 中西監事 丹賀理事 小石理事

【欠席3名：柳瀬副会長 徳永理事 進戸理事】

(その他役員1名) 村田女性委員長

(幹事役員) 坂口幹事

(地区事務局13名)

神戸市	壹岐	事務職員
神戸県民センター	中野	主事
阪神南県民センター	豊島	課長補佐
阪神北県民局	濱田	副主任
東播磨県民局	岡	副主任
北播磨県民局	森本	主事
中播磨県民センター	中家	班長
中播磨県民センター	赤尾	課長補佐
西播磨県民局	石川	班長
西播磨県民局	中山	課長補佐
但馬県民局	押田	主事
丹波県民局	大前	主事
淡路県民局	大下	課長補佐

(兵庫県スポーツ協会1名)

菊岡 地域スポーツクラブ推進員

(県事務局4名) 森鼻 事務局次長(副課長兼スポーツ環境班長)

宮本 事務局員(競技・生涯スポーツ班長)

榎木 事務局員(主任スポーツ振興専門員)

中村 事務局員(主任)

3 開会あいさつ 中田会長

4 出席者紹介 資料にて

○ 昨年末に阪神地区の宝住代表理事がお亡くなりになったことを報告。それに伴い、来年度の代表理事を阪神地区から推薦していただき、第1回理事会にて承認を得る。

5 協議事項

(1)令和6年度全県連絡協議会事業報告(案)及び令和6年度収支決算(見込)について
【事務局】

- 配付資料に基づき、「令和6年度事業報告（案）」に関して、全県連絡協議会理事会を3回開催、10月5日（土）に全県スポーツサミットの開催、全県スポーツ大会の開催（各地区開催）、女性委員会および研修会、関連事業等（県スポーツ協会含む）について説明した。
- 配付資料に基づき、「令和6年度収支決算（見込み）」について説明した。
⇒ （1）について、承認

(2) 令和7年度事業計画（案）及び令和7年度収支予算（案）について

【事務局】

- 配付資料に基づき、「令和7年度事業計画」に関して、全県連絡協議会理事会の開催（年3回開催）、全県スポーツサミットの開催、全県スポーツ大会の開催（各地区開催）、女性委員会および研修会、関連事業等（県スポーツ協会含む）について説明した。
- 配付資料に基づき、「令和7年度収支予算（案）」に関して、一般会計については令和6年度決算額を基に計上していることを説明。特別会計について、次年度への繰越金4,624,695円の見込額を説明した。

【中田会長】

- 現段階で繰越金が出てきている。これはよりたくさんの方々に全県スポーツサミットに参加いただくための交通費補助金として予算立をしている。各地区5万円を上限としているが、今後は柔軟に対応したい。これは理事会にかけたいと思うが、地区でも参加していただけるように呼び掛けてほしい。

【岩田代表理事】

- 有名な講師を招聘するということで、報償費を上げていると思うが、どのような先生がどのような内容でご講演されるのか、早く周知して欲しい。

【中田会長】

- すでに講師は決まっているか。

【事務局】

- 現在、検討中。
⇒ （2）について承認

(3) 令和7年度「スポーツクラブ21ひょうご」全県スポーツサミット開催要項（案）について

【事務局】

- 配布資料に基づき説明。これまで、法人化やコンソーシアムのことなど、幅広いテーマであったが、今年度はクラブ会員のニーズに合ったより身近なテーマを設定した。講師については、弁護士等も検討している。

【中田会長】

- 中学校の部活動の地域移行の問題も関連した課題になってくる。コベカツは2月16日の段階で六百数十団体が申請し、審査を受けている状況である。県は申し込みが始まっているか。

【事務局】

- 市町ごとで動いている状況である。

【中田会長】

- それぞれのクラブでこの地域移行を受け入れて欲しいと思っている。その時にガバ

ナンスが重要になってくるため、来年度は講師を呼んで勉強会をしたい。次回の理事会では要項を固めて公表する。

⇒ (3)について承認

6 報 告 事 項

令和6年度に休会及び統合したクラブについて

【事務局】

- スポーツクラブ 21 あいおい（中・西播磨地区、相生市）とスポーツクラブ 21 前山（丹波地区、丹波市）が休会。令和7年3月1日時点でのクラブ数が 755 クラブ。会費を払っているクラブは 782 クラブあることを報告。

【中田会長】

- 加古川市、稲美町、播磨町は一つのクラブとして統合しているが、単一クラブが会費を支払っているため、総クラブ数と会費を支払っているクラブ数に差が出ていることを理解いただきたい。

7 そ の 他

全県スポーツ大会の補助金に対する事務処理について

【事務局】

以下の2点について提案

- ア 原則、返還が生じないように 70,000 円の補助金を使い切ること。
- イ 不用額が出た際には、県事務局と相談のうえ、金額によっては来年度に持ち越すことも可とする。

⇒ 承諾

8 閉会あいさつ 菅原副会長

9 閉 会